

水道部長 渋谷 剛二

部の使命・基本方針		
安全で美味しい水を安定供給するとともに、災害に強いライフラインを整備する。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
業務移行計画	給水装置業務の東京都への一部移行	執行体制の変更 人員削減 4人
災害対策事業	耐震管への布設替 (約9,000m)	管工事に関して 100%耐震管

市民病院事務長 伊藤 美明

部の使命・基本方針		
市民病院が、町田市の中核病院としての役割を確実に発揮できるように、経営の強化を総合的に推進し、質の高い医療を安定して提供できる体制を進めていく。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
病院機能評価の取得	患者の視点を重視した、信頼される医療提供を目指すため、第三者による評価を目的に財団法人日本医療機能評価機構の病院機能評価受審に着手します。	院内委員会での取得計画策定
救急医療体制の充実	外科系救急診療体制を改善し、より多くの患者受け入れが可能なシステムの構築を図ります。	救急受入患者数10%増

選挙管理委員会事務局長 大澤 博樹

部の使命・基本方針		
選挙は、有権者が政治に参加する最も重要な機会であり、積極的な投票参加は、民主政治の健全な発展のために欠かすことのできないものであることを認識し、法令に基づき、選挙事務の管理執行を適正・円滑に行い、更に、投票しやすい環境づくり、明るい選挙・投票意識の高揚を積極的に推進する。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
在外選挙人名簿の正確性の向上と処理の迅速化	・「在外選挙人業務処理マニュアル」を作成します。 ・市民課戸籍係と定期的に台帳の照合を行います。	在外選挙人名簿の精度を向上させる
選挙執行時における事故や災害発生等不測の事態への対処	「緊急事態対応マニュアル」を作成します。	緊急事態対応マニュアルの完成

監査事務局長 堀江 秀信

部の使命・基本方針		
監査事務局は、監査委員の補助組織として、法令に基づく監査機能を発揮して市の行財政事務の執行について監査を実施し、市民に公表することにより、公正で効率的な行政運営の確保に資するとともに、市民サービスの向上に寄与します。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
定期監査(部監査)実施率の向上	全部局(部14、事務局5、会計課)について4年で一巡するよう監査を実施します。	4部(対前年度+1部 事務局と会計課を1部に換算)
監査ホームページの充実	監査結果等の掲載情報の内容が市民に見やすく分かりやすいように概要を掲載します。	概要掲載

農業委員会事務局長 大貫 健次

部の使命・基本方針		
地域に根付いたかけがえのない農地を保全し、農畜産物の生産や多面的機能の発揮により、潤いのある市民生活が送れるために、生産緑地指定農地制度及び相続税納税猶予制度の適正な管理を図る。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
生産緑地地区農地及び相続税納税猶予制度適用農地の不耕作農地の解消	不耕作農地を保全管理、肥培管理の状態に改善指導します。	不耕作農地60件、 105筆に対して改善指導する。

議会事務局長 五十嵐 隆

部の使命・基本方針		
・議員への公平・公正な対応と、市民に議会情報の提供等を行うことにより、議会の円滑な運営及び議員の活発な議会活動をサポートする。 ・地方分権を見据えた議会事務局の体制強化の取り組みを行う。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
地方自治法改正等に伴うスタッフ能力・組織の強化	議会運営業務能力の向上 法制実務能力の向上 常任委員会・議会運営委員会・特別委員会の所属複数化への対応	実施 実施 調査・検討
更に開かれた議会の推進	議会情報をインターネット掲示等により、市民に速やかに発信 インターネット中継の拡充(委員会中継の検討)	一部実施 調査・検討

学校教育部長 安藤 源照

部の使命・基本方針		
公立学校教育への期待に応え、21世紀を支える市民を育成するため、指導力の向上と教育環境の充実に図り、個に応じた教育を進めるとともに、地域と共にある学校づくりを推進する。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
新たな教育課題への対応の充実	特別支援教育実施や町田市独自の小中一貫教育実施に向けた体制づくりを進めるほか、学校LANを活用した施策を展開します。	特別支援教育モデル校4校、小中一貫教育カリキュラム作成、国際交流事業参加校5校
地域資源の活用検討	市内大学からの学生派遣制度や大学・市教委共催型研修等の次年度スタートに向けた準備や学校ボランティア活用を推進します。	大学連携協定締結2校 地域人材リスト100人 報告書作成

生涯学習部長 河野 修

部の使命・基本方針		
市民が多様な学習活動や文化・スポーツにふれあう機会をもち、そこで身につけた知識、技能や経験を活かし、生きがいを感じられるよう、市民主体の様々な場と機会を提供します。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
多様な学習や文化・スポーツの活動の場や機会の提供のしくみづくり	生涯学習・文化振興の施策体系を策定し、既存事業と組織の課題を抽出し、整理を行います。	策定
文学館開館と部内の事業連携の強化	文学館開館に合わせ、国際版画美術館では展示、社会教育課と図書館では講演会で連携し、文化ゾーンづくりを始めます。	回遊する市民の増加

環境・産業部長 山下 久

部の使命・基本方針		
環境への負荷の少ない持続的発展が可能な循環型社会の実現を目指し、環境マスタープラン・環境基本計画の着実な推進を図るとともに、商都町田を機軸にした産業振興を図る。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
地球温暖化の防止	・温暖化防止に向け、市民・事業者に対する率先実行の一環として、市の業務における温室効果ガス排出量を削減します。 ・環境マネジメントシステムの着実な定着を図ります。	06年度排出量を02年度の68,017t - c o 2 から削減
産業振興計画の策定	前年度策定した産業振興基本方針をふまえ、基本方針の再検討と、産業振興基本条例の骨子をまとめ、産業振興計画の検討や中心市街地の活性化を進めます。	・条例素案の策定 ・計画素案の策定

環境・産業部農のまちづくり担当部長 大貫 健次

部の使命・基本方針		
北部丘陵地域の「農業とみどりのふるさとづくり」を推進し、町田市農業の確立を図る。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
(仮)農とみどりの公社設立の推進	北部丘陵地域での緑地の保全・活用、都市農業の振興などの目標を実現するため、公社設立の調査研究を進めます。	地域地権者の合意・JA町田市との調整・関係機関との調整
地産地消の推進	認定農業者による朝市の実施	継続の実施

清掃事業部長 牧田 恵次

部の使命・基本方針		
町田市民の良好で快適な生活を確保するため、廃棄物の減量及び資源化を市民と協働により推進し、また、環境への負荷の少ない循環型社会の構築を目指す。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
ごみ減量化施策の具体化	市民が実践できるごみ減量の具体的方策を「ごみゼロ市民会議」で検討していきます。	減量計画案の抽出・集約
ごみ収集委託化の計画策定	ごみの収集委託化に向け、収集体制や仕様書等の策定に着手します。	収集体制の再編

清掃事業部施設計画担当部長 高木 伸一

部の使命・基本方針		
町田市の現状を踏まえ、リサイクルの徹底などによる脱焼却・脱埋立のごみ処理を目指しつつ、当面の需要に対応するため、ごみ処理技術の進展を見据えながら、安全性に配慮した環境保全型の高次な処理を有する処理施設の整備を推進する。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
「廃棄物処理施設基本計画」の策定	現状の廃棄物処理の状況や廃棄物施設の設置・処理状況を把握分析し、今後の廃棄物処理のあり方を検討することにより、中長期的廃棄物処理施設の基本構想を策定します。	基本構想策定
最終処分場の適正閉鎖に向けた基礎調査	最終処分場の適正な閉鎖に向け、安定化等の維持管理を実施するにあたり、水質汚濁等の防止措置などの適正化のための基礎調査を行います。	調査実施

建設部長 鷲北 秀樹

部の使命・基本方針		
・市民生活や産業活動に重要な都市基盤である道路を効率的及び効果的に整備を行い、市民が速やかに安全に安心して道路を利用し、かつ、円滑に移動するための良好な道路環境を提供します。 ・市民の誰でもが安心して暮らせる居住環境の提供を図ります。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
幹線道路の整備促進	『第三次事業化計画』にて選定された市施行路線(6路線8箇所)の効果的優先順位の決定 土地収用法を取り入れた用地取得	効果的優先順位の決定 長期交渉地3件の完了
市民協働による道路管理の推進	・違反広告物除去員による違反広告物追放 ・市民団体による道路環境美化活動の推進 ・対象団体の拡大	前年度比+5団体

都市計画部長 畑 久男

部の使命・基本方針		
「住みたい・住んでよかった」と思われる都市・風格ある都市の実現に向け、都市を構成する様々な主体との協働を通して、計画的な街づくりを進める。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
地区街づくり推進方策の確立	・「地区計画」策定に向けた地区街づくり活動団体等に対し、地区の方針を整理し、プラン案作成ができるように支援します。 ・新たに誘導・支援する地区の取り組みを行います。	一地区での地区街づくりプラン案の実現へ目処をつける
市民バス・地域コミュニティバス事業の推進	・市民バス「まちっこ」公共施設巡回ルートの変更 ・地域コミュニティバス「金森成瀬駅ルート」の実施 ・地域コミュニティバス「玉川学園東ルート」の実施準備	実現又は実現に向けた目処をつける

都市計画部区画整理担当部長 荒井 昭治

部の使命・基本方針		
土地区画整理事業による計画的な市街地の整備を推進することで、道路や公園などの公共施設の整備、土地の有効利用の促進、地震や災害に強い街の形成を図る。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
忠生土地区画整理事業の早期完成	全ての保留地の処分と公園など公共施設の完成	保留地処分100% 公園等の公共施設整備100%
鶴川駅北土地区画整理事業の完成	換地処分手続きを完了し、次年度以降の清算業務の事務準備を行います。	公園等の公共施設整備100%換地処分清算事務の準備

下水道部長 中島 裕次

部の使命・基本方針		
重要な都市基盤である下水道を整備し、これを良好に維持管理していくことにより、安全で快適な市民生活の向上を図る。		
2006年度の取り組みと目標		
取組項目	具体的内容	目標水準
汚水幹線の延伸と面的整備の推進	公共下水道の普及へ向け更なる汚水幹線の延伸と枝線の設置工事を進めていきます。 整備延長=1,900m、整備面積=65ha	人口普及率の向上 82.9%(0.3%)
下水道施設の維持管理計画の策定	維持管理の効率化を図る為、予防保全型への移行を検討します。	計画策定